第88回生命科学先端研究支援ユニット
学術セミナー

日時：平成27年７月30日（木）午後４時から

場所：杉谷キャンパス薬学部研究棟Ⅱ ７階セミナー室８

講師：河合秀彦 先生（広島大学原爆放射線医科学研究所・助教）

演題：「放射線照射環境での細胞運命制御機構の解析」

内容

　放射線被曝によって、人体には、さまざまな健康影響が現れます。急性障害としての骨髄・消化管障害、晩発障害としての悪性腫瘍、また、広島長崎の原爆被爆者の疫学調査によって、循環系、呼吸器、消化器などでの疾患のリスクも、統計的に有意に増加することが明らかとなっています。こうした健康影響は、被曝した放射線の線質や線量に依存して「確定的」「確率的」に現れますが、その影響の全ては、身体を構成している多様な細胞への「確定的」「確率的」放射線影響が原因となって発現するものと考えられます。そこで、私たちは現在、放射線被曝によって変化する細胞運命に着目し、その運命変化の決定機構と分子メカニズムを明らかにすることを目的として、さまざまな角度から研究を行っています。

　本セミナーでは、これまでの研究結果と、現在行っているハイコンテントスクリーニングによる分子機構解析などの新しい研究手法について、紹介させて頂きます。

※本セミナーは大学院医学薬学教育部の単位認定の対象に、またユニットの放射線業務従事者に対する教育訓練（再教育）の対象となります。多数の教職員・学生の来聴を歓迎します。

◎問い合わせ先

庄司美樹（アイソトープ実験施設長）

電　話：076−434−7190

メール：shojim@cts.u-toyama.ac.jp

富山大学 研究推進機構 研究推進総合支援センター

生命科学先端研究支援ユニット